

～あそんでつくろう～ ぎょうれつ ぎょうれつ

教科・場面

生活

授業・実践のねらい

- ・活動に対して期待感や達成感を持ち、自分なりの方法で思いを表出する。
- ・活動に自分なりの方法で取り組むことができる。

対象の児童・生徒

- ・小学部1年生（男子3名女子5名）
- ・一人で歩行することができる児童が3名、教師の片手介助で歩行できる児童が1名、その他の児童は車いす等を必要としている。
- ・教師の言葉がけによる指示のみで活動することを目標にしている児童と、教師と一緒に行動することで経験を積むことを目標としている児童がおり、身体面・発達面で幅広い実態の児童が在籍している。

教材・教具



③車（振動・遠心力）ブース



①おもちゃ（ボーリング）ブース



②靴（さがす・マッチング）ブース

工夫したところ

児童それぞれの自立活動の目標を取り組むことができるようにした。

- ①手を使う、倒れた音に気付く。（表出）
- ②指定されたもの（靴）を探す。（マッチング）
- ③振動・遠心力に気付く。（変化・表出）



授業展開・教材の使い方・実践の内容など

- ・絵本「ぎょうれつ ぎょうれつ」では、「ぎょうれつ ぎょうれつ」という繰り返しのフレーズとともに、さまざまな物で行列を作りお母さんのいる台所まで向かうお話である。
- ・絵本「ぎょうれつ ぎょうれつ」のお話に出てくるおもちゃ・くつ・くるまのそれぞれの活動を行いながら、活動したものを並べ行列を完成させていく。
- ・①おもちゃ（ボーリング）→ぎょうれつ（マッチング）
…斜面台の上のボールを転がしてピンを倒す。一番多く倒すことのできた児童のピンの数だけぎょうれつに並べる。
ピンの色は黄色・緑・ピンクの三色。色に合わせてピンを置いてぎょうれつをつくる。
- ・②くつ（さがす・マッチング）→ぎょうれつ（マッチング）
…さまざまな物の中から指定された色の靴をさがし、ぎょうれつを作る。靴の色はピンク・水色・黒。
- ・③くるま（振動・遠心力）→ぎょうれつ
…カーシートでくねくね道・がたがた道を進み、行列の最後尾に停車する。
- ・児童が目標に沿った①～③のうち一つの活動を順番に行い、ぎょうれつを作った。（掛け声：ぎょうれつ ぎょうれつ OOのぎょうれつ～！）



授業・実践を通じた児童生徒の変容

- ・何度も繰り返し行うことで見通しを持ち、児童自身が主体的に活動したり表出したりする姿が見られた。
- ・音のなる教材を使用したり、繰り返しのフレーズをみんなで言うことでそれぞれの活動への注目度が高まった。